

Report

教室レポート

クイリングインストラクターになられた方の教室を取材レポート！
今回は「Atelier花音 クイリングstudio」を主宰されている、
かのんさんにお話を伺いました。

BQJ クイリングを始めたきっかけを教えてください。

かのんさん 2001年に幼なじみに誘われてクイリングの体験レッスンを受講した時、見たことのない紙の芸術に「なにこれ！クルクル巻いているだけで何でこんなにキレイなものができるの?！」と感動したのがきっかけです。その後、その体験教室で教えていただいた先生の教室に通い始めました。インストラクターとなった今でもその先生から学び続けています。

BQJ クイリング教室を開いたのはいつですか？

かのんさん 教室を開いたのは2007年、自宅の一室を開放して始めました。最初の生徒は会社の同僚と後輩の2人。翌年には自宅と同じマンションの別の1室でアトリエを開き、現在はここをメイン教室にして活動しています。

BQJ 教室の運営状況を教えてください。

かのんさん 自宅マンションのアトリエ教室の他に、場所を借りての教室が1つあります。生徒さんは30名ほどです。生徒さんの年齢層は幅広く、20代～70代で、なんと男性のかたもいらっしやいます！教えているコースは、オリジナルレシピで教えるレギュラークラスの他に、ボタニカルクイリング・ジャパンの資格認定コース、1Dayコース、ウェディングコースの4種類です。

BQJ クイリング教室を続けているモチベーションはどこから？

かのんさん せっかく得たものを他の人にも広めたいという気持ちと、生徒さんに喜んでもらえることがモチベーションになっています。特に自己流でやってきた方に、きちんとした技術を教えることで、クイリングの奥深さを再認識していただけたときは、講師としてもとてもうれしい瞬間です。



Atelier花音 クイリングstudio
かのんさん



BQJ どうやって教室の広報をされていますか？

かのんさん 教室のホームページやブログを見ていらっしゃる方、口コミで居らっしゃる方が多いですね。最近はボタニカルクイリング・ジャパンのホームページを見て入会いただく方も増えています。教室のホームページは友人に頼んで格安で作ってもらいました。ブログだけではアピール度が弱いと感じ、信頼感をアップさせるためにもホームページで教室情報を掲載したかったためです。

BQJ 生徒さんの指導方法で特に注意していることはありますか？

かのんさん 「ほめて育てる」！それと、パーツひとつひとつを綺麗に作ることを特に指導しています。パーツを綺麗に作るというのは、私に最初にクイリングを教えてくださいました先生からの伝統です。生徒さんが苦手なパーツを習得してもらった時は、インストラクターとしてとてもうれしい瞬間です。

BQJ 今後の教師展開はどのようにお考えですか？

かのんさん 楽しく、賑やかに、今後もこのペースで続けながら、クイリングをたくさんの方に楽しんで頂けるように頑張りたいと思います。私個人の目標としては、得意な和を強調したボタニカルクイリングや、ミニチュア作品で個展を開くことです。

取材後記

とにかく賑やかで楽しいAtelier花音。そんな雰囲気の中でも、しっかりと技術を教えていらっしゃるかのんさんに、インストラクターとしての優れたバランス感覚を感じました。遠くは金沢や広島から通われている生徒さんがいらっしやるのも納得です。

Atelier花音 クイリングstudio
(愛知県名古屋)
kanon420@gmail.com
<http://www.atelier-kanon.com>

Column

クイリングにまつわる旬なお話

BQJチーフインストラクター
なかたにもとこの
一言コラム



旬を楽しむクイリング

日本には四季があり、四季それぞれに植物はいろんな表情を見せてくれます。ボタニカルクイリングはその名のとおり、「植物、お花」にフォーカスし写実性とアート性を大切にしたいクイリングです。お花辞典や、園芸雑誌に写真集などの資料集めで、デザインを作っていくことも大切ですが、何よりも現物を見るのが一番です。

私の場合、残念ながらガーデニングが得意ではないので、近所のお花屋さん、お庭の手入れが素敵なご近所さんのお宅、ふとした道端の花などの前で立ち止まり、座り込み、観察をします。(怪しい人ですね)母が家庭菜園をしているので、実家に帰ったときも、花に鼻を突き合わせ、観察します。

葉の付き方や、花卉の雰囲気、枚数に茎の太さや曲がり具合といった細部までしっかり見た後は、それをどこまで紙で表現できるかの試行錯誤とチャレンジです。表現するにあたっては、いろんな応用技術を持っていれば持っているだけ、「表現方法の引き出し」が増えているので、「あ、こうすればいいな」ということも見えてきますし、一見無理そうなものも、紙と戯れてい

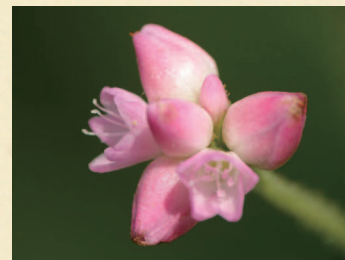


調べているうちに、原産国や名前の由来、知らなかった花ことばに出会えたり……

るうちに偶然見つける手法で表現できたりします。(その時は、大発見した気分です。とても嬉しいです！)そして試行錯誤の段階で大切なことは、紙をもったいないながら使うこと。使ってみる、作ってみる、駄目ならスパッとあきらめてもう一度やってみる。あるパーツでどうにかこうにか作った作品と、試行錯誤の上完成した作品では、まったく仕上がりが異なります。

さて、みなさんの身の回りには植物は？お花は？季節とともにクイリングを楽しんで参りましょう！

ルリマツリの花。このひらひら感をどうやって表現しようか……？



ママコノシリヌグイの花。
どんなパーツで構成できるかな？

BQJクリエイティブアドバイザー

小紙陽子の
クルクルよもやま話



年賀状を印刷してみよう！

今年もそろそろ年末年始のことを考えなければならぬ時期にさしかかりました。年末でやらねばならないこと、それは年賀状作り。私は毎年クイリング作品を年賀状に印刷していますが、去年はお節を作ってみました。中身もお重もすべて紙で出来ています。大きさは5cm角。実はこのお節、仕事(本業のグラフィックデザイン)で制作した通販カタログに載っていた写真をかなり精密に模写しています。その通販会社の方には大ウケでした。また、「本当のお節と同じくらいの大きさだと思ってた」と言う方や、「海老だけは本物に違いない！」と言い張る方など、思惑通り(?)の感想も聞けてなかなか楽しかったです。

年賀状は自分の作品や成長をアピールするのにうってつけです。ポストカードをまだ作ったことない方、今はWeb上でデザインができる印刷屋さんもあるので、コンピューターさえあれば、ソフトがなくても簡単に作れますよ！是非チャレンジしてみてください。楽しいよ～



魚の切り身は厚紙を何枚も貼り合わせ、カッターで斜めに切ると魚っぽい

1mmグレープロール(位かせるね)ボンドで光沢をつけた

ホタテのヒモは紙をウネウネに切ってウネウネに折り目をつけた

箱は裏面にも紙を貼った(抜かりなし)

ティッシュ丸めた

この結び目が一番大変だった。指の先に指が5本あればいいのに！

厚和紙を数枚貼り合わせ、切って色を塗った

直筆。水引ももちろん紙

【海老の作り方】



1 ティッシュを丸めボンドで固める



2 マーカ-2色で塗る



3 オレンジに塗って殻型に切った紙を貼る



4 ボンドを塗ってツヤを出し、ヒゲと目をつける

Web上でデザイン、そのまま印刷発注できるオールインワンサイト「デザイン グラフィック」
<http://design.graphic.jp/>

印刷通販サイト「グラフィック」が運営しているサービスです。高価なソフトも専門知識もいらなから、気軽にカードが作れます。名刺などのビジネスツールも発注可能！



本を出版…というのはなかなか難しい夢ですが、こういった小さな印刷物を作るのはいい経験になるし、プレゼンツールにもなります。コツはなんといっても写真をキレイに撮ること！チャレンジあれ！

Information

クイリング・イベントのご紹介

ボタニカルクイリング・ジャパンが発足して早2年、今回新たに誕生した8名を含め、合計30名のインストラクターが誕生しました。BQJならではの基礎力とアイデンティティーを広めるべく、BQJはこれからも走り続けます！

BQJ 認定インストラクター 新たに8名誕生

10月24日(日)、ボタニカルクイリング・ジャパン認定インストラクター(IBQ)になるための最終ステージであるスクーリングが開催され、新たに8名のインストラクターが誕生しました。第4回目となる今回のスクーリングには愛知、京都、高知など全国から参加者が集まり、テクニックの確認や教室運営のノウハウ等を1日かけてみっちり学びました。

会場では早くも来年夏の展覧会に向けた話題などで盛り上がり、新講師陣のこれからの活躍が楽しみです。

新IBQの皆様、認定おめでとうございます！



スクーリングの様子

ボタニカルクイリング・ジャパン 大阪特別講座 開催決定！

大阪でBQJ初の特別講座を開講します！

是非この機会にボタニカルクイリングの楽しさを体験してください！BQJの活動に関する情報も聞けるチャンスです。

対象 BQJコース受講者(スタンダード・IBQ ※受講中の方も可)またはクイリング経験者(自己流でも構いません)でボタニカルクイリングに興味のある方 ※全くの初心者とは遠慮ください

日時 2010年12月1日(土) 13:00～15:30

時間 サムティフェイム新大阪

料金 5,000円(材料費、講習料込)

申し込み方法 詳しくはBQJホームページをご確認ください。

ボタニカルクイリング・ジャパン 事務局移転のお知らせ

このたびボタニカルクイリング・ジャパンでは会の発展に伴い、事務局を下記に移転することとなりました。今後ご連絡先、講座課題提出先などはすべて下記住所となります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ボタニカルクイリング・ジャパン事務局

〒206-0033 東京都多摩市落合1丁目5-1 グリムコートビル307
株式会社コレスpond内
TEL/FAX: 042-400-7349 Mail: rep@bqjapan.com

* 認定教室のご案内 *

BQJでは正確な技術と高いデザイン性を合格基準とした認定制度を実施しています。各認定教室ではBQJ資格認定講座を受講できます。詳細は各教室に直接お問い合わせください。

■ **Quill My Heart クイリング教室** (栃馬県宇都宮市)
quillmyheart@yahoo.co.jp TEL: 080-5490-9344
http://blogs.dion.ne.jp/quillmyheart

■ **バキラスガーデン クイリング教室** (群馬県前橋市)
uko_a@yahoo.co.jp TEL: 090-409-92201
http://heartland.geocities.jp/pakirarirurero

■ **なかに もとこ クイリング教室**
(東京都新宿区・埼玉県所沢市)
info@e-bison.co.jp FAX: 04-2941-8102
http://e-bison.ocnk.net

■ **Quilling Plus クイリングプラス池袋教室** (東京都豊島区)
quillingplus@gmail.com ※要予約

■ **アトリエ・ポビー**
(東京都文京区・東京都葛飾区・茨城県水戸市)
kuniko.wrapping@docomo.ne.jp

■ **よりた かつよ クイリング教室** (東京都八王子市)
lapapela@yahoo.co.jp
http://lapapela.exblog.jp

■ **凛花クイリング教室** (埼玉県草加市)
heartful_quill@yahoo.co.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/heartful_quill

■ **クイリング工房 Blue Moon** (千葉県市川市)
bluemoon666@auone.jp
http://lupinus666.exblog.jp

■ **Peppermint ペーパークイリング教室** (千葉県習志野市)
heartfull-728@quartz.ocn.ne.jp TEL: 090-4430-8491

■ **ゆず花*クイリング教室** (神奈川県川崎市／横浜市)
class@yuzuhana.net
http://www.yuzuhana.net

■ **福永早百合 クイリング教室 Be Happy** (神奈川県川崎市)
quilling.shokunin-s.lily@docomo.ne.jp

■ **有田真季子 クイリング教室 M-Liberty** (神奈川県横浜市)
veb03653@nifty.com
http://happyquill.cocolog-nifty.com/blog

■ **植村真奈美 クイリング教室** (神奈川県横浜市)
ren.m-a-n-a-o.pp@docomo.ne.jp

■ **クイリング工房 Naomint** (神奈川県横浜市)
quillnaomint@yahoo.co.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/quillnaomint

■ **Atelier 花音 クイリング studio** (愛知県名古屋市中)
kanon420@gmail.com
http://www.atelier-kanon.com

■ **Jardin blanco クイリング教室** (奈良県生駒市)
hitomijardinblanco@ezweb.ne.jp
http://blogs.yahoo.co.jp/whitegardenthing

■ **atelier du cadeau (アトリエドゥキャド)** (福岡県福岡市)
info@le-cadeau.co.jp TEL: 092-741-5045
http://www.le-cadeau.co.jp

ボタニカルクイリング・ジャパン事務局

〒206-0033 東京都多摩市落合1丁目5-1 グリムコートビル307 株式会社コレスpond内
TEL/FAX: 042-400-7349
HP: http://bqjapan.com Mail: rep@bqjapan.com

QuruFrie

No.02
Nov 2010

ボタニカルクイリング通信「クルフレ」



Botanical Quilling Japan

Featured Art: by 新井裕子「多肉リース」